

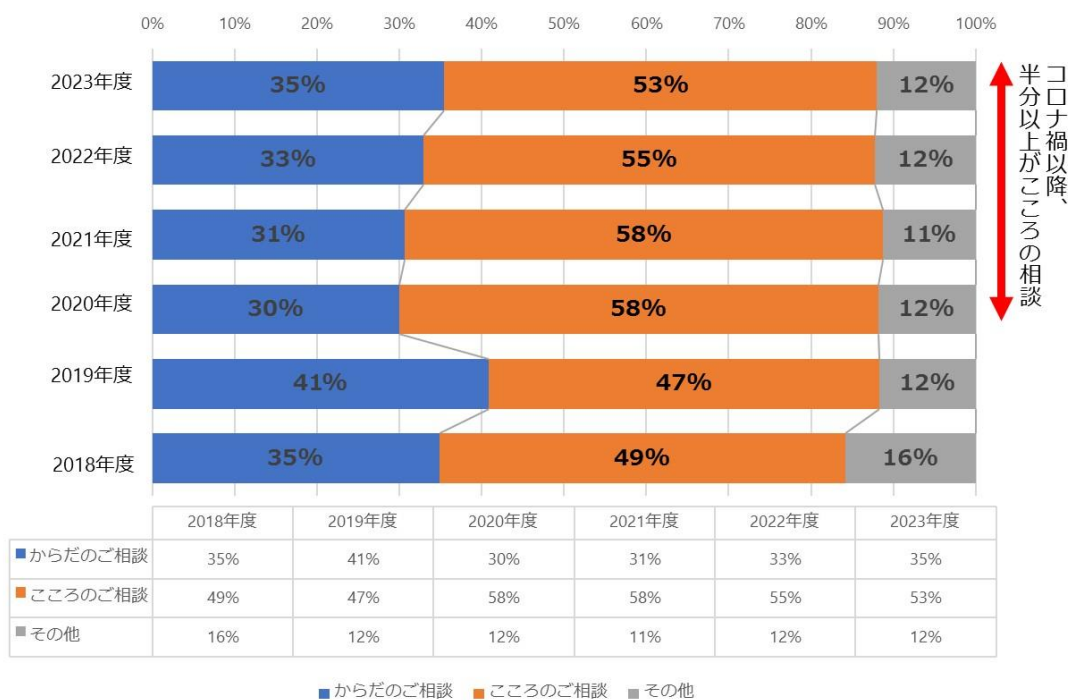
2024 年 2 月 7 日

ティーベック株式会社

【資料公開】 コロナ流行後が変わった！ 学生相談の傾向と各学校に求められる対策とは
2020 年度に学生の「こころの相談」が急増、2023 年度も半数以上がメンタルに関する相談

ティーベック株式会社（本社：東京都台東区、代表取締役社長：鼠家 和彦）は、私学事業団のほか、全国 130 の学校法人に向けて、「こころと体の健康相談窓口」「ストレスチェック」「各種研修会・セミナー」などのサービスを提供しています。このたび、2023 年 12 月 5 日に開催したオンラインセミナー「コロナ後変わった！ 学生相談の傾向とその対策」の資料を公開しました。詳細はこちら（<https://www.t-pec.co.jp/contents/useful-materials/postcorona-studentcounseling/>）

コロナ禍前後の相談件数の傾向



※2023年度は4月~9月の半年でまとめています。

■ 公開資料概要

タイトル： ティーベック主催 オンラインセミナー「コロナ後変わった！ 学生相談の傾向とその対策」

概要：

前半で「コロナ前後の学生相談の変化と現状」と題し、ティーベック所属の心理カウンセラーより、実際の相談事例とともに解説。後半は 2018 年度～2022 年度の相談件数の変移より『今』の学生に合わせた対策案のご紹介をします。

<まとめ>

- ・ 学生は相談すること自体に消極的、相談のタイミングが遅くなる傾向がある。コロナ禍で通学が少なかったこともあり、フォーマルな相談先を頼りづらくなっている状況も見受けられる。
- ・ 学生からの相談件数は年々増加傾向、新型コロナウイルスが流行した 2020 年度にはこころの相談が 58%と、からだの相談より割合が増えた。2021 年度以降も、半分以上がこころの相談となっている。
- ・ 学校は学生の心理サポートのために、もっと早めに相談ができるフロー、深刻な相談内容については大学や第三機関が介入できる体制づくりが急務である。

※2023 年度は 4 月～9 月の半年でまとめています。



資料 DL : <https://www.t-pec.co.jp/contents/useful-materials/postcorona-studentcounseling/>

■ティーベックについて

<https://www.t-pec.co.jp/>

24 時間健康相談事業のパイオニアとして 1989 年に設立。医師・保健師・看護師などの医療資格者を有するコンタクトセンターを運営し、セカンドオピニオン手配サービスやメンタルカウンセリング、生活習慣病の重症化予防など、健康・医療分野における社会課題の解決を目的とした事業を多数展開。2017 年から 7 年連続で健康経営優良法人『ホワイト 500』に認定。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

ティーベック株式会社 <https://www.t-pec.co.jp/> (担当：経営企画部)

〒110-0005 東京都台東区上野 5 丁目 6 番 10 号

メール：info-pr@t-pec.co.jp